

—GME(肉芽腫性髄膜炎)を克服したフレンドリックのシンちゃん—

原因不明の意識不明になった、フレンドリックのシンちゃん。

これまでも大きな病気もなく予防接種やフィリアの薬の処方程度だったシンちゃんです。

ある日の朝、突然、金切り声をあげ全身が痙攣しはじめ、歩くこともできなくなりました。

天候が不安定な時期というのもあり、動物病院からは脳圧を下げる薬を処方され様子を見るが、翌日も意識がなく緊急病院に連れて行き検査をおこなうことになりました。

血液検査やレントゲン、CT スキャンをおこないGME(肉芽腫性髄膜炎)と診断され、投薬を続けるも症状は改善せず、点滴治療と危篤状態が続きインターネットでGMEに関して調べていた時に、どうぶつ気功院を見つけ翌日すぐに電話をして、写真を送り遠隔で気功治療をおこないました。

なんとか翌日に意識を回復し、食事もとれるように回復。

2週間程度の入院で、今では元気に生活をしてれています。

後遺症で視力は失ってしまいましたし、投薬治療は今後も、ずっと続けていかなければなりませんが大きな発作もなく、至って元気に走り回っています。

発症から1年が過ぎましたが、薬の副作用もなく、病気の進行も見られません。薬がシンの体に合っている上、定期的な遠隔気功のおかげで症状が収まっているのだと感謝しています。

これからも元気で過ごせるように、土本先生にはお世話になり続けたいと思っています。